

大動脈弁置換術後成績調査に関する臨床的研究

1. 研究の対象

2010年1月以降に大阪大学医学部附属病院及びその関連施設にて大動脈弁治療を受けられた方。

2. 研究目的・方法

- 1) 大動脈弁疾患に対する大動脈弁置換術の長期成績を調査する。
- 2) 大動脈弁置換術の成績と新しい治療方法（経カテーテル的大動脈弁置換術、大動脈弁形成術、suture-less 弁）の治療成績を比較する。
- 3) サブ解析として、データベースより得られる情報から、疾患別(加齢性、二尖弁、基礎疾患など)、弁機能(耐久度、製品別評価、サイズ別評価等)、心臓機能(心エコー、CTより得られる収縮力、拍出量、各房室の形態)等についても個別に評価を行う。
- 4) データベースを用いて、機械学習等を使用した予後予測モデルを構築する。

これらの研究結果により、患者個人個人に即したより良い大動脈弁治療の提供を目指す。

3. 研究に用いる情報の種類

年齢、性別、既往歴、投薬内容、血液検査、心エコー検査、予後情報(再入院や死亡など)等。

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

共同研究施設

大阪大学医学部附属病院 心臓血管外科 教授 宮川繁

心臓病センター榊原病院 心臓血管外科 副院長 吉鷹秀範

大阪労災病院 心臓血管外科 部長 近藤晴彦

協力施設

福井循環器病院 心臓血管外科 副院長 門田治

関西ろうさい病院 心臓血管外科 部長 福井伸哉

大阪急性期・総合医療センター 心臓血管外科 主任部長 白川幸俊

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪大学 心臓血管外科 前田孝一

大阪大学 心臓血管外科 井上航一

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-2 TEL:06-6879-3151

研究責任者：

大阪大学医学部附属病院 心臓血管外科 教授 宮川繁

研究代表者：

大阪大学医学部附属病院 心臓血管外科 教授 宮川繁

心臓病センター榊原病院 心臓血管外科 副院長 吉鷹秀範

大阪労災病院 心臓血管外科 部長 近藤晴彦